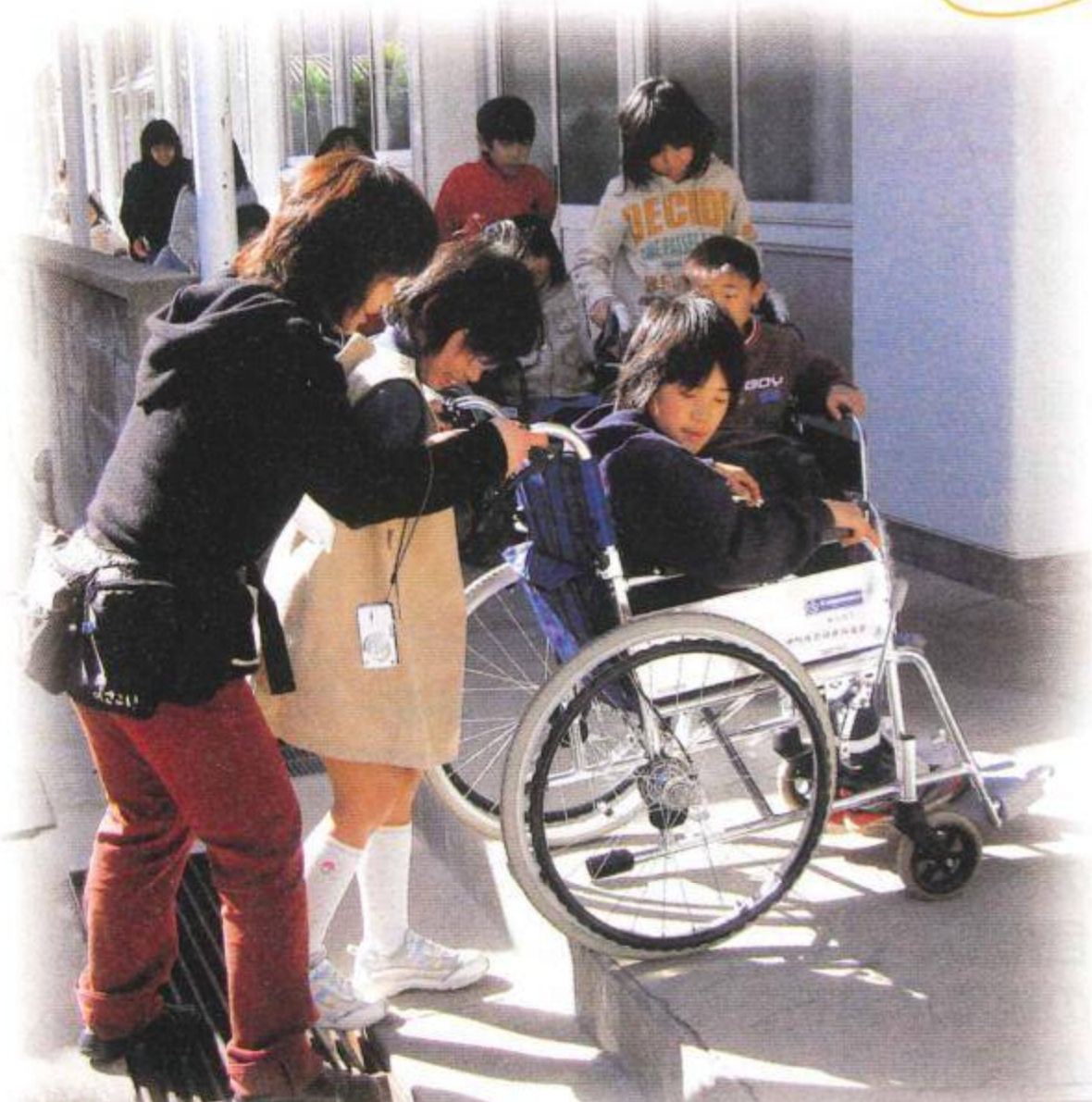


 みんなが安心して暮らせるまちに!

ふくし ねつと 多可

発行日
平成19年5月1日
第9号



中町南小学校にて
福祉体験学習
車イス・アイマスク体験

発行／社会福祉法人多可町社会福祉協議会

- ◆ 本部・中支部地域福祉推進センター ☎679-1133 多可郡多可町中区花屋434番地11 Tel. 32-3425 Fax. 32-4162
- ◆ 加美支部地域福祉推進センター ☎679-1327 多可郡多可町加美区市原41番地 Tel. 30-8151 Fax. 36-1099
- ◆ 八千代支部地域福祉推進センター ☎677-0121 多可郡多可町八千代区中野間131番地 Tel. 37-0360 Fax. 37-1547

平成19年度 事業計画

事業方針

多可町社会福祉協議会ではさまざまな活動を通し、地域において生活のしづらさを抱えた住民の問題解決に焦点を当て、それらの住民を地域の一員として、その人らしく暮らし続けられるよう住民協力の体制をとれるよう支援していきます。

また、地域福祉推進を目的とした活動・行動計画である「地域福祉推進計画」を策定し、地域福祉のビジョンを明確にしその実現に取り組みます。

福祉目標

「みんなが安心して暮らせるまちづくり」

～やさしい心と思いやり～

重点目標

- (1) 当事者と住民参加の福祉のまちづくりを目指します。
- (2) 福祉サービスの充実を目指し、在宅生活を支援します。
- (3) 小地域福祉活動主体の組織体制をつくります。
- (4) 地域福祉活動推進の財源確保に努めます。



具体的活動項目

1. 在宅福祉サービス

活動基盤をより地域に密着した体制で、利用者に身近できめ細かいサービスを展開します。

2. 小地域福祉活動の推進

誰もが「住み慣れた地域で暮らし続けたい」という願いを実現するためには、安心して生活できる地域拠点づくりが必要です。従来からの近隣住民相互の助けあい・支えあいはもとより、世代間交流を中心とした「ふれあいいきいきサロン」を支援し、地域の情報収集に努めるなど、ニーズに応じた小地域福祉活動を推進します。

3. 介護保険事業の安定した経営体制の確立

利用者の自立支援を目標に、居宅介護支援、訪問介護、通所介護、訪問入浴介護、地域密着型認知症対応型共同生活介護の5つの介護保険サービスを提供し、質の向上を目指します。

4. ボランティア活動及び福祉学習の推進

福祉のまちづくりを進めるには、住民参加によるボランティア活動が不可欠です。これからの地域福祉を担う若年ボランティアの養成をはじめ、ボランティアの育成と資質向上のために、各種研修を行います。また、各種の福祉事業やボランティア体験教室をとおして、住民の福祉への関心を高めます。

5. 情報・啓発活動の推進

福祉サービスを受ける人たちや地域のみなさんに、広報紙、ホームページ等を通じて福祉情報を提供し、福祉活動の趣旨に理解や協力を求め、安定した生活しやすいまちづくりを目指します。そのための福祉学習の場の提供、ボランティアや役員等の研修、職員の専門研修などを進めます。



6. 個別支援の充実

近年の複雑な社会情勢の中、住民の抱える生活上の問題も多様化しており、民生委員児童委員や専門機関と連携をはかりながら、地域での自立生活支援の一環として福祉サービスの統合的な提供を進めます。

7. 地域福祉を推進するための組織強化

福祉のまちづくりを住民主体で推進するため、地域福祉推進の拠点である各支部地域福祉推進センターにおいて、各支部10名の地域福祉推進委員により、地域の課題やニーズを協議し、執行機関である理事会、議決機関である評議員会に結びつけていきます。



8. 地域福祉の財源確保

地域福祉を推進するにあたり、財源の確保は非常に重要な課題です。住民のみなさまからの会費、共同募金の配分金、善意銀行への預託、介護保険事業等による自主財源のほか、補助金・委託金を充分確保できるように、計画的な視点を持って財源強化に努めます。

平成19年度

社会福祉法人 多可町社会福祉協議会 資金収支予算書

自平成19年4月1日 至平成20年3月31日

(単位:千円)

科 目		予算額	科 目		予算額
経常活動	会費収入	6,560	経常活動	分担金支出	161
	寄附金収入	4,000		助成金支出	1,950
	経常経費補助金収入	63,219		会計単位間繰入金支出	1,673
	受託金収入	28,884		経理区分間繰入金支出	25,654
	事業収入	12,990		経常支出計 (2)	277,663
	貸付事業等収入	90		経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	13,338
	共同募金配分金収入	6,800	施設整備等	施設整備等収入計(4)	0
	介護保険収入	135,574		固定資産取得支出及び繰入支出	18,787
	自立支援等収入	3,961		施設整備等支出計(5)	18,787
	雑収入	1,585		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 18,787
	受取利息配当金収入	11	財務活動	財務収入計(7)	0
	会計単位間繰入金収入	1,673		積立預金積立支出	5,301
	経理区分間繰入金収入	25,654		その他の支出	8,308
	経常収入計 (1)	291,001		財務支出計(8)	13,609
	人件費支出	178,224		財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 13,609
	事務費支出	13,666	予備費 (10)		100
	事業費支出	56,085	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)*1		△ 19,158
	貸付事業等支出	250			

※1 当期資金収支差額合計△19,158は、前期末支払資金残高により充当します。

「第一次地域福祉推進計画」

平成20年度
～
平成22年度

『自分の暮らす地域』について 一緒に考えましょう！

地域福祉を取り巻く情勢が大きく変化している中で、社協が果たすべき役割を再度確認し、それに基づいた基本的な目標を設定する必要があります。

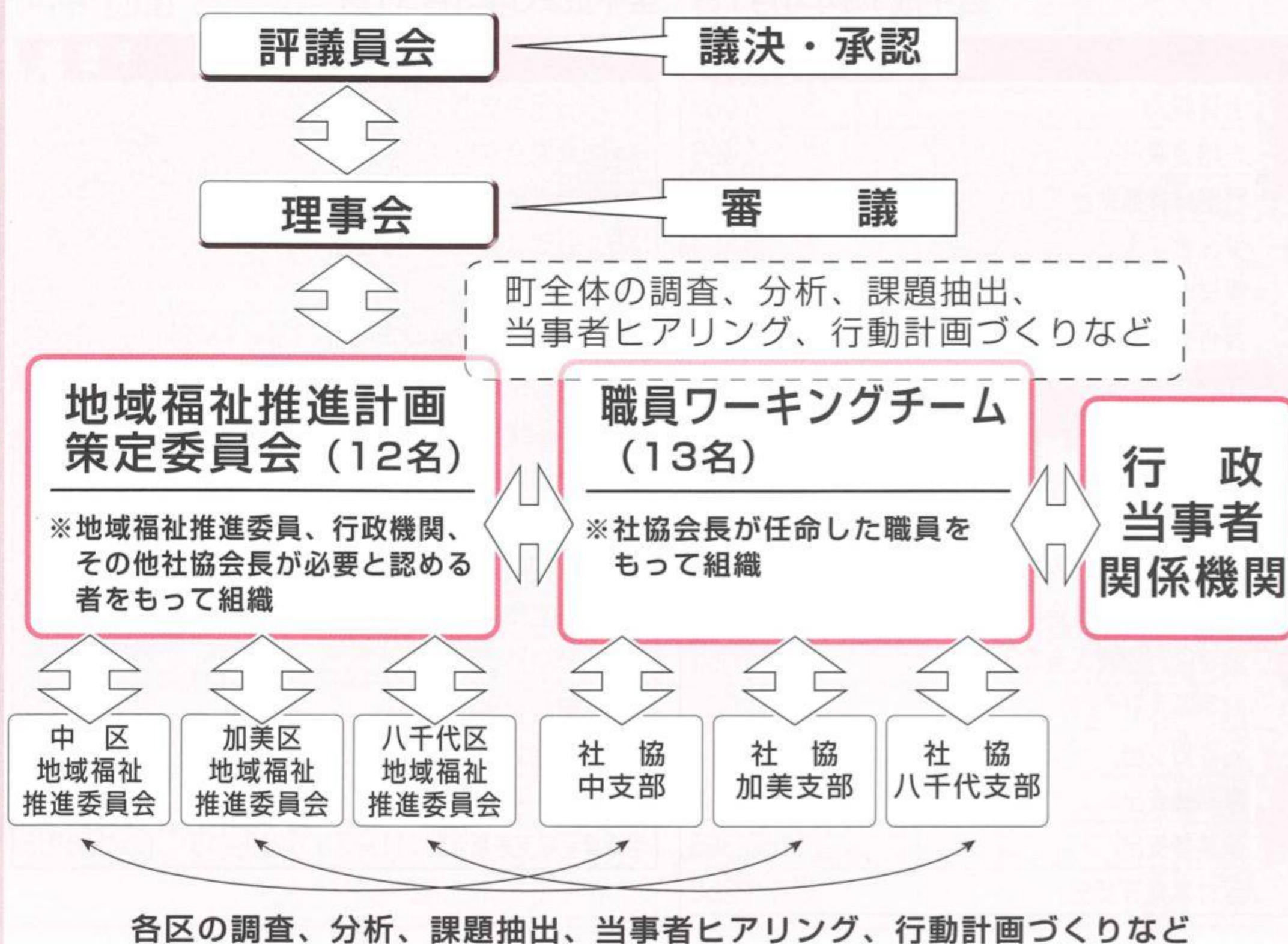
多可町社会福祉協議会では現在、組織強化および地域福祉のビジョンを明確にするため、第一次地域福祉推進計画の策定に取り組んでいます。

社協活動は「住民主体」で行われることが原則です。計画を作成していく中で、地域の特性や生活上の課題を明確にしながら、地域福祉の方向性について当事者・住民の方々が協議・検討する過程を大切に進めていきたいと考えています。

多可町社会福祉協議会では地域の声を計画に反映させるため、当事者ヒアリングや住民アンケート調査等を予定しています。活動指針となる「多可町社会福祉協議会地域福祉推進計画」の策定について、住民のみなさまからのご意見をいただき、一緒に考え、取り組んでいきたいと思っておりますので、みなさまのご協力よろしくお願いいたします。



地域福祉推進計画策定体制表



多可町地域福祉推進計画策定委員視察研修

推進計画策定の参考にするため、香美町社会福祉協議会へ視察研修に行きました。香美町は、当町と同じく17年に3町（美方・村岡・香住）が合併、人口及び世帯は当町とほぼ同規模ですが、倍の面積を有し、集落も散在しています。また、高齢化率も30%と高い状況から支部社協に対する住民の依存度は当町以上のものがあると思います。それだけに、香美町では地域の特性を重視し、各支部に主体性を持たせた推進計画が策定されています。

計画づくりの進め方や調査活動の方法、現在の香美町社協の状況等について浜上局長にお話しいただきました。地域と社協が一体となった福祉推進の取り組みは、当町社協の推進計画策定の大きなヒントになりました。

加美区・八千代区も「買い物ツアー」がスタート



「いってきま〜す」

毎月1回、町内の75歳以上のひとり暮らしの方を対象に買い物ツアーを各支部でスタートしました。

八千代支部での買い物ツアーも今回で3回が済み、ひとり暮らしの方々が集まって、車内では「私、トイレットペーパー買いたいねん」や「毎日なにしょってん？」などの情報交換やいろんな話がとびかっています。店につき、介助のボランティアの方に買い物のリストをみせ、お店の人に聞いてもらったりと楽しくお買い物されています。

※ご参加されたい方は、各支部へお問い合わせ下さい。

中支部 Tel. 32-3425 加美支部 Tel. 30-8151 八千代支部 Tel. 37-0360



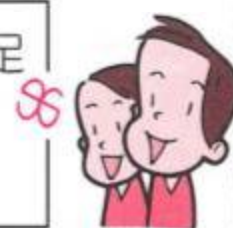
「これ探してるんやけど」



H19年度「えいごであそぼう!」スタート!!

第1回目となった先月はマイク先生が担当で、25組の親子が和気あいあいとした雰囲気の中、英語の歌を歌ったり、ゲームをしたり... 終始笑い声に包まれながらあっという間に1時間が過ぎていきました。

※今年度の受講者募集では、申込み受付開始からわずか2時間足らずで定員に達し、締め切らせていただいたという状況です。多数のご応募、どうもありがとうございました。



福祉体験学習

中町南小学校の新5年生が昨年度の3月に福祉学習の一環として車イス・アイマスク体験を行いました。最初は興味津々の子ども達でしたが、体験が進むにつれ熱心に取り組んでいました。障害ある人の気持ちや、介助するむずかしさ、ちょっとした心遣いなどいろいろなことを感じたのではないのでしょうか。

子ども達より、体験学習についての手紙集が届きました。一部ご紹介させていただきます。

中町南小学校 藤元歩

アイマスク体験や車イス体験をしていても通っている所（小さな段など）がアイマスクをしていると全然分からなくてこわかったです。車イスもちょっとした段や、ちょっとした坂やガタガタした道もすごくゆれてこわかったです。こんなちょっとしたことがこんなにもこわいなんて思っていなかったのびっくりしました。これからは、ちょっとしたことでもやっていきたいです。

元気をもらった一日

2/20、3/20に小規模作業所「あすなろの郷」のみなさんと八千代で活動されているボランティアさんとの交流会をしました。作業所の中で、調理のできる人はボランティアの方と一緒に野菜を切ったり、お皿を並べたり。

そして、おいしくできあがった料理を、作業所のみなさんとボランティアのみなさんがテーブルを囲んで楽しく食べました。

4月から、毎月第3火曜日に交流会を開催する予定です。

参加されたボランティアの方より一言感想

10時から調理を始めたのですが「あすなろの郷」のお茶の時間におよばれて話が弾んでしまい、『お昼に間に合わない!!』と大あわてというハプニングもありましたが、調理も食事の後片付けも、あすなろの郷の方も入られ、とても和やかに交流ができました。終始笑い声の中、楽しく有意義な1日になったことを幸せに思います。今回の活動では「あすなろの郷」のみなさんから明るさと、何事にも前向きな姿勢に元気をもらった一日でした。(Kさんより)



いただきまーす!
～みんなであべておいしかったよ～

みごとな包丁さばき (にんじんの会)

にんじんの会は、高齢者世帯の男性が調理に関心を持ち、ボランティアと一緒に簡単な料理をつくる会です。

今年度は、2月24日(土)に加美区交流会館で多可町合同で開催しました。28名の参加者は、冬野菜を使った鍋料理で、切り刻みが多かったですが、おしゃべりしながら楽しんでつくりました。



介護者のつどい

3月17日、中央公民館で多可町介護者のつどい「地域で介護を考える講演会」を開催しました。

講師には四天王寺国際仏教大学教授の奈倉道隆氏を招き、1部では「ささえあう長寿の生涯」と題して話をいただき、2部では先生を囲んでの語らいの場をもうけました。日頃の介護についての思いなどをみなさん熱く語られていました。



ボランティア・市民活動災害共済の案内

この共済は、加入されたボランティアの方がボランティア活動中(往復途上を含む)の事故に備えていただくための保険です。

- ① ケガをされた場合の「傷害保険金」
- ② 第三者の身体または財物に損害を与えた場合の「賠償責任給付金」
- ③ ボランティア自身が、「傷害保険金」の対象にならない疾病で亡くなった場合の「死亡見舞金」

給付金額：(例) 通院 日額 5,600円

入院 日額 9,000円

※詳細は、ご確認ください。

掛金：1名 500円(年度内いつ加入されても同額です。)

補償期間：4月1日～翌年3月31日(受け付けた翌日から加入できます。)

加入できる方：社会福祉協議会に登録された団体に所属のボランティア、及び個人ボランティア

加入受付：多可町社会福祉協議会 ボランティアセンター



『善意銀行』からのお願い

社会福祉協議会が行う福祉事業は、町民皆様方の
あたたかい善意とご協力によって成り立っております。

人のため、社会のために役立つことをしたいという、あたたかい善意に基づく金銭、物品をお預かりし、その善意を様々な福祉分野（いきいきサロン等の小地域福祉活動費用、高齢者・障害者の支援事業として病院・買い物等への移送サービス・福祉車輛の貸出事業費、ボランティアセンター運営費、福祉機器貸出事業費等）で役立てる善意の橋渡しをし、その善意によって福祉のまちづくりをすすめて行くことを目的に、明るい社会を築いていこうというのが善意銀行の願いです。

さまざまな形の預託があります

- ☆ 祝儀の一部を
- ☆ 香典のお返しの一部を供養として
- ☆ お店の売上金の一部を
- ☆ バザーやイベントの売上金の一部を
- ☆ 学校等での募金活動として

善意銀行への変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

☆ 子育て情報 ☆

「なかよし広場」ってご存知ですか？
子育て中のみなさんが気軽に交流できる場です。
申込不要で、いつでも気軽にどなたでも参加できます。
なかよし広場で、交流の輪を広げてみませんか。



毎週 火・水・金曜日 9:30～15:30

稲荷コミュニティセンター

心配ごと相談のお知らせ

民生委員・児童委員が相談に応じます。

・中 区
午前9時～正午

アスパル

- 5月10日(木) 遠藤 泰造 時政 秀子
- 5月24日(木) 矢田部 美千子 藤原 英秋
- 6月14日(木) 藤浦 弥宗次 大西 進

・加美区
午前9時～正午

加美地域局

- 5月2日(水) 吉川 公平 藤原 正顕
- 5月29日(火) 池田 保子 寺尾 昌
- 6月19日(火) 藤原 忠生 藤原 幸子

・八千代区
午後1時30分～3時30分

ささゆり
ふれあいセンター

- 5月16日(水) 岸本 忠信 宇高 成一
- 6月6日(水) 水本 親幸 草 別 明
- 6月27日(水) 渡邊 美智子 多方 稔

異動のお知らせ

4月1日より職員が次のように異動となりました。

- ・藤浦 重美 本 部 (事務局次長兼中支部長) から 八千代支部 (八千代支部長)
- ・岡本 文穂 八千代支部 (八千代支部長) 退職(3月31日付)
- ・山尾 和洋 加美支部 (生活指導員) から 本部 (専任職員)
- ・高田 泰子 本 部 (生きがい活動援助員) 退職(3月31日付)



田尻泰啓
加美支部
(地域ボランティア活動推進員)



宮内智美
本 部
(生きがい活動援助員)

はじめまして。
今年の4月から加美支部でお世話になっている田尻と申します。
この春から社会人になったばかりで何も知らず、言葉遣い一つとってもまだまだ未熟で、失礼になることも多々あると思います。
これから一つ一つ学び、多可町の皆さまのお役に立てるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

4月からお世話になっている宮内です。
生きがい活動援助員として、明るく元気にがんばります。

社協の
あたらしい
か
お

善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、ありがとうございました。

平成19年2月1日～

平成19年3月31日預かり分

合計 **688,245円**

● 中支部

預託日	団体・個人名	内訳
2月 1日	人類愛善会	一般預託
2月 1日	開拓松葉園	一般預託
2月 5日	カットインあきの素敵なお客さま	一般預託
2月13日	生命の貯蓄体操西脇支店 笹倉	一般預託
2月23日	部落解放同盟 多可東山支所	一般預託
2月27日	観音寺仏教婦人会	一般預託
3月 1日	開拓松葉園	一般預託
3月 1日	人類愛善会	一般預託
3月 5日	匿名	一般預託
3月 5日	カットインあきの素敵なお客さま	一般預託
3月13日	生命の貯蓄体操西脇支店 金高	一般預託
3月22日	伊藤敏行(門前)	供養預託
3月26日	吉田和志(鍛冶屋)	供養預託

● 加美支部

預託日	団体・個人名	内訳
2月 1日	吉川弘(寺内)	供養預託
2月28日	安藤重人(寺内)	供養預託
3月13日	山口茂昌	一般預託
3月19日	足立晟(清水)	供養預託
3月26日	木原喜晴	供養預託
3月30日	吉川義郎(寺内)	供養預託

● 八千代支部

預託日	団体・個人名	内訳
2月 5日	赤松幹造	供養預託
3月 1日	中島正博(門田)	供養預託
3月 8日	竹川直秀(上三原)	供養預託

(敬省略)

社会福祉協議会では、
みなさまからお寄せいただく善意銀行への預託金が、
福祉活動をすすめる中で、大きな財源となっております。

多可町の 福祉指標

平成19年4月1日現在

区 名	人口	65歳以上人口	高齢化率	15歳以下人口	15歳以下人口率
中 区	11,475	2,866	24.98%	1,790	15.60%
加 美 区	7,237	1,990	27.50%	1,135	15.68%
八千代区	6,137	1,583	25.79%	987	16.08%
全 体	24,849	6,439	25.91%	3,912	15.74%

編集後記

新生活が始まり早1ヶ月、進学
や就職をされた方々もようやく新し
い環境に慣れてこられたころではな
いでしょうか？ また、町のあちら
こちらでも小さな体で大きなランド
セルを背負うピカピカの一年生の姿
をよく見かけるようになり、ほっと
心を和ませてくれる瞬間ですね。

今年度も「ふくしねっと多可」は、
福祉の啓発はもとより住民のみなさ
まに見やすく、タイムリーな情報を
お届けすることをモットーに頑張り
ますのでよろしくお願いいたします。

